



報 広

なかぐすく

No.312

4

～心豊かな暮らし 住みたい村、とよむ中城～

2023

それぞれの未来へ
旅立つ時が来た
青春の1ページを
さあ 今ここに

第75回 卒業式



関連記事

P10 うちの話題!「中城中学校 卒業式」

今月の主な内容

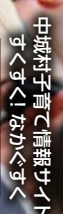
- 令和5年度 施政方針 P2～9
- うちの話題! P10～15
- 障害児福祉手当・特別障害者手当制度について P17
- お知らせ・催し・募集 P18～20
- ヘルプ口通信 P21
- 図書館カレンダー P23



中城村公式



中城村公式HP



中城村子育て情報サイト
すくすくなかぐすく



中城村公式HP



<https://www.vill.nakagusuku.okinawa.jp>



とよむ中城



令和5年度 施政方針

はじめに

新型コロナウイルス感染症が2020年にパンデミックを引き起こしてから、早3年が経過しました。沖縄県内の累計感染者数は57万人を超え、なおも増え続けており、日常生活や働き方の変化など様々な影響を受けております。しかしながら、様々な感染対策の実施もあり、外出自粛の緩和やイベントの開催、国内外の観光需要の回復など、少しずつですが明るい兆しも見えてきております。

本村におきましても、昨年末から年始にかけて明るい話題がございました。世界遺産中城城跡がテレビ放送で取り上げられ、「日本最強の城」に選ばれております。

とよむ中城

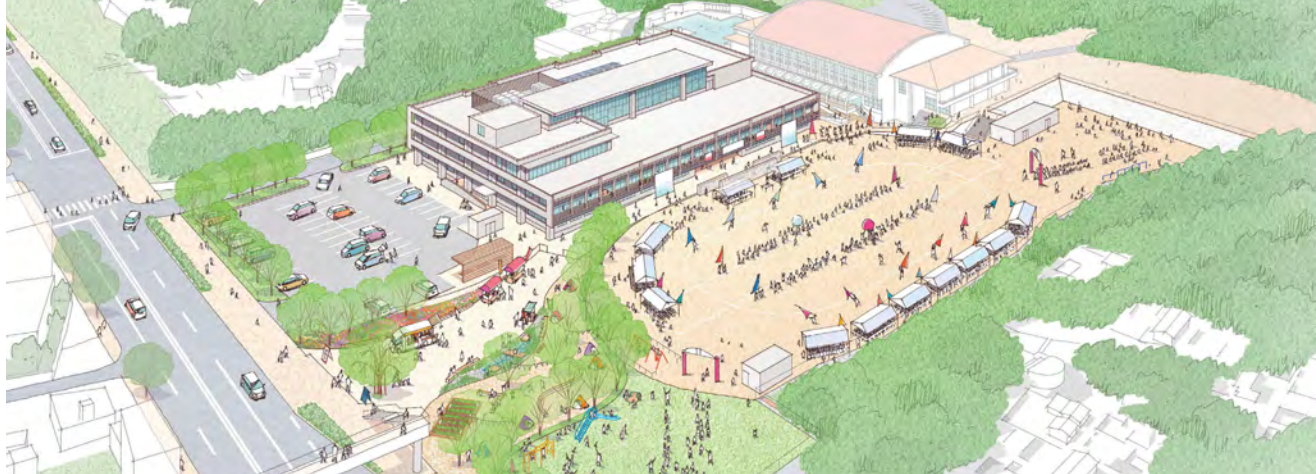
「とよむ」とは、琉球王府が編纂した歌謡集「おもろさうし」に由来し、鳴り響くという意味で、文化・生活すべての面で活気があり、世に響きわたる理想的な村の姿を表すとされております。誇りある中城城が「日本最強の城」に選ばれたことは、中城村がますます繁栄し、全国に鳴り響いていくことを示唆しているのではないかと大いに期待しております。

これを実現するために、今後11年間のまちづくりの

指針となる中城村第五次総合計画の前期基本計画に係る取組みを、令和5年度からスタートしてまいります。

「中城が好き」の誇りと愛着が生み出す とよむ中城を将来像に掲げ、「人、ルーツ、暮らし、持続可能性、連携」の5つを基本理念とした各施策を実施していくことで、中城への誇りと愛着が形成され、理想的な村の姿である、とよむ中城を体現できるものと信じております。少子化対策や子育て支援をはじめ、保育・教育、歴史文化、産業振興、まちづくりなど、多種多様な分野において持続的な発展を目指すため、全力で取り組んでまいります。

それでは、令和5年度の村政を経営するにあたり、一般会計予算をはじめとする関係諸議案に係る基本的な施政方針を申し上げ、議員各位並びに村民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。



1. 教育環境の充実

中城小学校及び津覇小学校の校舎の老朽化が進んでおり、子ども達の教育環境を改善するため、県内初となる、民間資金や技術力を活用したPFIによる小学校建設事業を令和2年度より進めてまいりました。令和4年度に優先交渉者が決定し、今後は特別目的会社による両小学校の校舎建設に着手してまいります。

当初4年間のモデル事業として、平成30年度から中城小学校と津覇小学校の2校において実施・検証を行ってまいりました少人数学級事業は、県全体における人材不足の教員確保が困難であることや、両校の空き教室が不足することから令和5年度で終了する予定ですが、この6年間における事業の成果を活用し、今後の学校教育の向上に努めてまいります。

中城幼稚園及び津覇幼稚園の両園につきましては、園舎の老朽化により、令和4年度をもって廃園いたしますが、今後は認定こども園や保育園において、幼児教育を推進していきます。認定こども園や保育園に対して偏りなく支援ができるよう、幼小接続アドバイザーによる訪問支援や研修を実施し、教育内容や指導方法、環境の改善などについて助言を行い、小学校とも連携した幼児教育連携体制の充実に取り組みます。

学校給食につきましては、平成26年度より第3子以降学校給食費助成事業を実施しております。事業開始以来、給食費の一部を補助してまいりましたが、令和5年度より補助率を100%へ引き上げ、保護者の負担軽減を図ってまいります。


デジタル後進国と言われる日本において、将来のIT人材の育成は急務であり、国においても課題解決に向けた取り組みが行われております。その一端として実施されたGIGAスクール構想により、小中学校において一人一台のタブレット端末が配備されました。今後、このタブレット端末を更に活用するべく、教職員への研修の充実やICT支援員の配置により、従来の紙媒体とは異なるデジタルならではの個別最適な学びを実現するため、取組みを推進してまいります。

2. 子育て支援 〜妊娠期から子育て期まで〜

少子化問題は「静かなる有事」と言われ、国においても、異次元の少子化対策を実施するとして、話題となっておりますが、私は村長就任前から、少子化対策には子育て支援の拡充が必須であると考え、就任以来、継続して政策の一丁目一番地として位置付け、様々な事業を実施してまいりました。今後もその想いに変わりはなく、更なる子育て支援の拡充に努めてまいります。

まず1つ目に、こども医療費助成事業の拡充を実施いたします。対象年齢を高校3年生相当の年齢まで拡充し、子育て世帯の更なる負担軽減を図り、安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを更に推し進めてまいります。

2つ目に、配慮が必要な園児等の最終的な受け皿としての役割を担うため、吉の浦保育所を認定こども園へ移行いたします。認定こども園化に伴い、保護者の就労に関



わらず、園児の受入れが可能となります。また、新たに5歳児クラスを設け、小学校就学まで教育・保育環境を変えることなく在園することができるようになります。

3つ目に、子ども家庭センターを設置し、子どもの虐待や貧困、居場所づくり、母子保健など、一体的に支援できる体制構築に取り組んでまいります。

本村におきましては、子育てへの包括的な支援を目的に、令和2年度より子育て世代包括支援センターを設置し、保健師、管理栄養士、臨床心理士などの専門職による、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談拠点として、体制づくりに取り組んでまいりました。

一方、沖縄県は全国と比べ、低所得世帯やひとり親家庭の割合が高く、子どもの貧困については、全国より厳しい状況にあります。本村においても例外ではなく、貧困が子どもの生活と成長に深く影響を及ぼしていることが懸念されており、克服すべき重点課題となっております。現在、国では、これまで連携が不十分とされてきた母子保健と児童福祉の一体的な支援体制の構築を目指し、各市町村に令和6年度以降の子ども家庭センターの設置を義務付けており、現体制から円滑に移行できるよう取り組んでまいります。

3. 新たなまちづくり

昨年、沖縄県は本土復帰50周年を迎えました。この50年は官公庁が主体となり、道路や橋梁、上下水道など社会インフラの整備が積極的に行われ、私たちの暮らしはより豊かなものとなりました。昨年発表された民間のシンクタンクの調査によりますと、沖縄県人口が2021年をピークに減少し

転じる見通しであるなかにおいて、本村におきましては、南上原地区土地区画整理事業等の実施により、今後も人口増加が見込まれる稀有な村であると言えます。

しかしながら、南上原地区とそれ以外の地域の格差が著しく、市街化調整区域における土地利用の規制等により、働き盛り世代が地域外へ流出し、集落の高齢化が顕著に表れてきております。それを防ぐためには、村民が住み続けられる良好な住環境形成や、中城に住みたいと思っただけの転入希望者の受け皿確保を図る必要があります。そのために、北中城村との共同による、中城城跡の活用や共通課題の解決、土地利用計画等を盛り込んだ共同まちづくり計画を策定し、中部広域都市計画区域への移行実現に向けて取り組んでまいります。

また、官民連携によるまちづくりを目指し、村のタウンセンターに位置付けている役場周辺地域に地区計画を策定します。地区計画によつて新たな拠点形成、及びその周辺の住環境整備を促進し、村内に広がる営農環境と調和した、より居心地の良いエリア・空間作りに取り組んでまいります。

このように、本村における新たなまちづくりを重要施策と位置づけ、強力に推進するため、令和5年度より非常勤特別職である政策参与を配置いたします。

4. 新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルスの高齢者に対する接種につきましては、自治会長の皆様のご協力もあり、県内でも上位の接種率を維持しており、関係各位のご尽力に対し、心より感謝申し上げます。ワクチン接種につきましては、令和5年度以降も



継続していくのか、今後の接種の在り方について、国において検討が進んでおり、その決定に対して迅速に対応できるように動向を注視してまいります。

一方で、新型コロナウイルス感染症を感染症法の5類へ移行する方針が国において決定され、これに伴い、医療や検査の在り方も見直される予定となっておりますが、新型コロナウイルスと共存する新たな日常生活に対応するため、基本的な感染防止対策を意識した行動を続けることが重要となります。引き続き、国や県の動向を注視し、基本的な感染防止対策の啓発や、状況に応じた感染防止対策を講じ、村民の皆様との安全と安心の確保に向け取り組んでまいります。

5. 行政サービスの利便性向上

デジタルトランスフォーメーション

DXとは、デジタルトランスフォーメーションの略で、デジタル変革と直訳され、デジタル技術を社会や普段の生活空間に浸透させて人々の生活をより良いものへと変えていくという考え方でございます。自治体DXもその一環で、行政手続きの利便性向上や行政事務の効率化を図っていく取り組みとなります。

自治体DXの一端として、これまで窓口や郵送による申請等の行政手続きの一部をオンライン化し、「自宅等のパソコンから24時間いつでも申請等ができるよう、令和4年度にシステム構築を行ってまいりました。令和5年度より本格的な稼働を予定しており、村民の皆様が役場窓口を訪れることなく、一部の行政手続きが行えるようになります。今後オンライン申請ができる手続きを増やしていくよう、国等の関係機関と連携して取り組んでまいります。

また、令和5年4月1日よりコンビニエンスストア等において、住民票、印鑑証明、戸籍証明、所得課税証明が取得できるようになります。これにより、村民の利便性向上と窓口業務の効率化、更には、窓口混雑による新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止にも寄与するものと考えております。

しかしながら、これら行政サービスの利用にはマイナンバーカードを持つていることが必須であり、普及促進の強化に向けたオンラインによる申請の促進や、休日・夜間等の交付体制の強化に向けた取り組みを継続し、マイナンバーカードの更なる普及促進を図ってまいります。

6. 産業振興への取り組み

近年、世界的な人口増加による需要増や原油高、異常気象等による穀物等の不作、円安などにより、食品の原材料は高騰を続けております。国内における農業等の一次産業の経営環境は大変厳しい状況にございますが、その重要性を再認識すべき時期にきており、生産事業者が安定的に経営を継続できるよう、国・県の事業を活用しながら各種支援に取り組んでまいります。

特に本村は、広大な優良農地を有し農業振興のための基盤は整っており、農業振興ビジョンに掲げる基本方針の実現に向け、引き続き各種施策に取り組んでまいります。具体的な取組みとして、耕作放棄地の発生防止・解消に向け、事業を活用した荒廃農地の再生に努め、再生した農地は地域の担い手である新規就農者や中心経営体に集積し、荒廃農地の利用促進を図ってまいります。また、農業関係機関と連携し、担い手農家のより良い営農環境づくりに取り組み、農業



経営の安定化を目指してまいります。インフラ面におきましても、当間土地改良区内における未舗装の農道舗装と転落防止柵の整備、津霸ため池用水ポンプ整備を実施し、農業振興を図ってまいります。

水産業振興におきましては、浜漁港における冷凍庫設置工事を実施し、アーサ等の水産物の安定供給を図ってまいります。

商工観光事業におきましては、商工会や観光協会等の関係機関への支援継続と、地域資源を活用した特産品開発、販路拡大への取組み支援の実施について多角的に検討してまいります。また、令和4年度に観光協会が地域限定の旅行業を取得したことから、中城城跡の活用を含めた村内ツアー商品の開発を目指し、コロナ禍で落ち込んだ来場者の早期回復に努めてまいります。

7. まちの基盤整備

私たちが日々生活していく中で、通勤・通学はもちろん、物流や災害時の避難路として、道路は重要な役割を果たしております。しかし、国道329号と県道29号線を繋ぐ村道奥間南上原線は、朝夕の渋滞が慢性化しております。渋滞緩和のため、国道329号との交差点部における道路拡幅事業に着手し、令和5年度より物件補償及び用地買収交渉を進めてまいります。また、沖縄自動車道の側道として建設された村道南伸1号線（なげしん）など路面沈下等が著しい路線の舗装修繕工事や、村道新川線に架かる新川線1号橋の架け替え工事を実施し、道路環境の改善に努めてまいります。

平成5年度から事業を開始している南上原地区土地区画

整理事業は、住宅地、商業地、公園、学校等のインフラ整備が完了し、快適で住みよい住環境が構築され、健全な市街地形成が図られております。今後は、地番変更及び区画整理登記、沖縄県への認可申請等を行い、令和5年度中の換地処分公告を目指してまいります。

また、土地区画整理事業地内で重点的に進めてまいりました南上原地区における下水道事業も終盤にさしかかっており、令和8年度の事業完了を目指してまいります。これと並行して、令和5年度より添石地区、伊舎堂地区の設計業務に着手し、より一層の事業推進に取り組みとともに、下水道接続率の更なる向上に向け、下水道接続補助も継続して実施してまいります。

上水道事業につきましては、令和3年度より着手している南上原配水池関連事業としまして、配水池の外構工事、配水池とポンプ場を繋ぐ送配水管路工事及び、南上原ポンプ施設の電気・機械設備工事を行い、令和6年度の供用開始を目指してまいります。上水道はライフラインの中でも最も重要なインフラであり、安心で安全な水道水を安定的に供給するため、引き続き災害に強い強靱な水道施設の更新に努めてまいります。

公園整備事業としましては、吉の浦公園の機能強化を図るため、屋外バスケットボールコートを整備し、令和5年4月より供用開始を予定しております。また、子ども遊具周辺に東屋（あやま）を整備し、お子さんや保護者の皆様が安心して快適に施設を利用できるように努めてまいります。



日本最強の城「中城城」

8. 多様な福祉施策と健康増進

未だ人口増加が続いている本村におきましても、人口に占める65歳以上の割合は20%に達しており、超高齢社会に突入しようとしております。

コロナ禍における活動制限により、老人クラブ活動や地域での介護予防教室、地域ふれあい事業などの高齢者支援が停滞してまいりました。高齢者が元気な地域は活気にあふれており、地域や社会福祉協議会、老人クラブ連合会とも連携し、高齢者が健康で元気を取り戻すための支援を更に推進させ、コロナとの共存も視野に入れた取組みを実施してまいります。

本村における障害福祉サービスの利用者は増加傾向にあり、かつ、村内におけるサービス提供事業所も増える傾向にあります。障がい児者の相談支援事業の強化を図り、基幹型相談支援センターの設置検討を行い、各サービス提供事業所との連携を強化する取組みを進めてまいります。

昨今、新型コロナウイルスの影響により、原油や電力・ガス・食料品等の価格が高騰しており、生活困窮者や低所得者の生活は大変厳しい状況が続いております。令和4年度に新型コロナウイルス地方創生臨時交付金を活用した給付金事業を実施してまいりましたが、今後も各種制度を横断的に活用しつつ、社会福祉協議会やパーソナルサポートセンター中部と連携し、生活困窮者支援への効果的な事業を推進してまいります。

かつて長寿県と言われていた沖縄県は、平均寿命の都道府県別順位が年々下がっており、男性においては最下位に迫る勢いで後退が続いている状況です。肝疾患や糖尿病による働

き盛り世代の死亡率が高いことがその要因となっており、これらの課題解決のために、疾病の予防や早期発見をはじめとした健康づくりを強化していく必要があります。また、若い世代から自身の健康管理を意識していただくため、健診受診の向上に努めるとともに、生活習慣に対する関心を促すための健康増進事業を推進してまいります。

9. 歴史文化

冒頭でも述べさせていただきましたが、昨年末のテレビ放送において、中城城が「日本最強の城」に選ばれるという喜ばしい出来事がありました。また、中城城跡では近年の調査により、14世紀に築かれた古い城壁や、「刻印石」などの重要な発見が相次ぎ、県内外から注目を集めております。令和5年度は引き続き、一の郭城壁の修復工事や発掘調査を実施し、村民の誇りである中城城跡の適切な保存・管理に努めてまいります。また、中城ハンタ道における県営中城公園内の未整備区間の整備を進めるとともに、昭和11年に造られた村指定文化財「伊舎堂のマーチユウグワ」のコンクリート製の祠の保存を図るための工事を実施いたします。

令和4年に琉米歴史研究会から寄贈された写真・映像などの3万6千点以上の貴重な資料につきましては、昨年度に引き続き活用に向けた資料整理を進めてまいります。

コロナ禍の影響で開催を延期しておりました中城文化まつりを令和5年度に開催いたします。文化協会をはじめ、個人や各種サークルで日々研鑽を積んでおられる方々の成果発表の場とし、今後の活動や文化振興の活性化に努めてまいります。



10. 安全・安心な暮らし

夜間時の通行の安全を図る目的で、これまで村道や集落内において防犯灯の整備を実施してまいりました。集落内の防犯灯につきましては、各自治会において電気料金を負担しておりますが、自治会の負担が大きいため、令和5年度より自治会管理の防犯灯の電気料金につきましても村が負担してまいります。

通学路における交通安全対策を図るため、令和3年度に、道路管理者、学校関係者、警察の合同で危険箇所等の点検を実施いたしました。今後は、その中から特に対策が必要な箇所を選定し、交差点及び路側帯のカラー舗装、防護柵の設置などを実施して、子ども達が安心して通学できるよう環境整備に努めてまいります。

災害時におきましては、「自らの命は自ら守る」という意識が重要であります。災害から自身や家族を守り、地域で互いに助け合うため、自主防災組織の結成を引き続き支援いたします。また、平成24年度に策定した「中城村地域防災計画」につきましては、土砂災害警戒区域等の変化や新たな指定避難所の整備等の観点から見直しを進めてまいります。避難時に支援を必要とする方につきましては、自治会や民生委員、消防、警察等と連携し対象者の実情把握を行い、個別支援計画の策定に向けて取り組んでまいります。

沖縄戦の終戦から78年目を迎えました。戦争体験者の高齢化により、体験者の生の声を聴く機会や平和について考える機会が失われつつある今、戦争の記憶を風化させないために、県内戦跡を巡る平和体験学習事業や長崎県への派遣事業等を通して、次世代へ戦争の惨禍や平和の尊さを継承して

いく取組みを継続してまいります。

11. 各団体の活動支援と人材育成

子ども会や青年会等の社会教育団体、文化協会や中城ジュニアオーケストラ等の文化団体における各種行事やイベント実施などの活動に対して、引き続き支援を行ってまいります。また、南上原組踊保存会のように、新規演目の整備など、新たな取組みに挑戦する活動等につきましても支援を行ってまいります。

スポーツ振興につきましては、体育協会や地域総合スポーツクラブと連携し、各種教室やスポーツイベント等を開催することにより、村民の皆様の健康増進に寄与するとともに、幅広い年齢層の方々の交流の場の創出を図ってまいります。

人材育成では、国際感覚や自己表現力を培い、国際社会に対応できる人材の育成を目的に、中学生及び高校生を対象とした海外短期留学派遣事業を4年ぶりに実施いたします。さらに、児童の語学学習の機会拡充を図るため、小中学生を対象としたESLキャンプや、海外の大学とのオンライン英会話学習支援事業も継続して実施してまいります。

また、村民の多様な学習ニーズに応え、生涯にわたる学びを支援するため、様々な年代層を対象とした歴史・文化、趣味、実学じつがくなどの各種講座を開催いたします。多くの村民の皆様が社会教育や生涯学習に触れる機会を提供することで、生涯を通じた幅広い学習機会の充実に努めてまいります。



兄弟都市 福岡県福智町

12. 行政経営

近年、行政のデジタル化や貧困問題、少子化問題、生活を支えるサービス需要など、複雑・多様化する地域課題に対応する行政サービスのニーズに変化が生じております。このような状況に適切に対応できる人材を育成するため、これまでも県への職員派遣や、国との人事交流を行ってまいりましたが、令和5年度から新たに、兄弟都市を締結している福岡県福智町との人事交流を開始いたします。また、県内外における各種研修や女性職員のキャリアアップ研修など村独自の様々な研修を行い、人材育成基本方針に掲げる理想の職員を育成するための取組みを継続してまいります。

財政につきましては、行政サービスの質を維持しつつ、前述した様々な事業を安定的に進めるためにも、中長期財政計画を作成し、現状の財政的課題を明確化いたします。その上で、効率化された予算管理を徹底し、有効的な財源の確保を図ってまいります。

まず1つ目に、行政サービスを支える村税収の適切な課税に努めてまいります。税に対する信頼や公平性の観点から、期限内納付の周知や厳正な滞納処分を行い、地方税法等に基づく適正かつ公平な課税徴収に取り組みます。納税者の利便性の向上につきましても、コンビニ収納・スマートフォン収納や口座振替等による納付を促進し、税収入の確保に努めてまいります。

2つ目に、国民健康保険事業の安定的な運営に努めてまいります。国民健康保険事業につきましては、毎年赤字が発生し、これを補填するために一般会計から法定外繰入を実施してまいりました。国民健康保険事業を持続的に運営する

ためには、県が示す沖縄県国民健康保険運営方針に示された市町村の役割をしっかりと担い、県と連携し安定的な運営に向けた取組みを推進してまいります。

3つ目に、ふるさと納税につきましても継続して取り組み、併せて、企業版ふるさと納税制度も活用しつつ、持続可能な財政運営を図るため、新たな財源の掘り起こしに努めてまいります。

以上、令和5年度の基本的な施政方針を述べさせていただきました。厳しい財政状況の中、各事業を展開するための予算(案)といたしましては、

- (1) 一般会計予算(案) 8,976,959千円
- (2) 国民健康保険特別会計予算(案) 2,639,644千円
- (3) 後期高齢者医療特別会計予算(案) 161,895千円
- (4) 土地区画整理事業特別会計予算(案) 219,062千円
- (5) 下水道事業会計予算(案) 732,617千円
- (6) 汚水処理施設管理事業特別会計予算(案) 4,848千円
- (7) 水道事業会計予算(案) 834,769千円

の規模となっております。

未だ新型コロナウイルス感染症の完全な収束が見通せない状況ではございますが、村民の皆様が心豊かに暮らせるよう、令和5年度も職員一丸となって施策実現に取り組んでまいります。

令和5年3月3日

中城村長 浜田 京介



卒業式壁画

原案:伊佐 愛授(1年1組)

制作:1・2年生一同

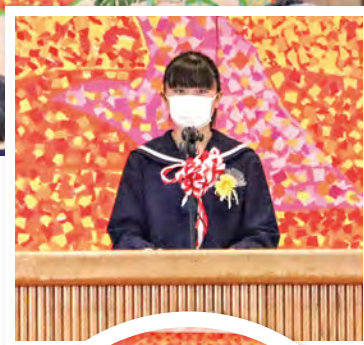
この壁画は、中城中学校からの旅立ちをイメージしてデザインされています。
卒業生がそれぞれ自由に未来へ飛び立つ意思を表す『火の鳥』、『桜の樹』は中城中学校を、
舞う『桜の花びら』は卒業生を、海から登り来る朝日は『希望』を表しています。

旅立ちの日

天気にも恵まれた3月10日(金)中城中学校において「令和4年度第75回卒業式」が執り行われ、170人の卒業生が学び舎を巣立っていきました。

感染防止に努めながらも、たくさんの思い出を作った3年間。これまでの中学校生活を振り返り、共に過ごした仲間たち、支えてくださった先生方、いつも見守ってくれた家族へ、感謝の気持ちを卒業生を代表して、森村 音羽さんが述べました。

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます!



サンライズサイクリング2023

2月11日(土)、中城村・与那原町・西原町・北中城村で構成される東海岸地域サンライズ推進協議会主催のサイクリングイベント「サンライズサイクリング2023」が実施されました。

県内の老若男女31名が参加し、北中城村から与那原町までのルート約20kmについて、ゆっくりサイクリングを満喫しました。

これからも西海岸とは違う東海岸の魅力の発見・発信に努めていきます。



むらの話題!

「北上原笑美の会」全国老人クラブ大会で受賞

令和4年11月8日(火)東京都両国国技館にて全国老人クラブ連合会創立60周年記念「全国老人クラブ大会」が開催され、中城村老人クラブ連合会の単位クラブ「北上原笑美の会」が活動賞を受賞しました。休会していた活動が平成29年度から再開され、令和4年度には会員数が72名から116名と飛躍的な増加となり「地道な努力の賜物」だと、比嘉定信会長が代表で出席し表彰を受けました。

令和4年11月25日(金)には、浜田村長を表敬訪問し「楽しいことから始めよう」「出来ることを出来る範囲で無理なく」の活動理念が、笑顔で元気な楽しい老人クラブに発展したことなどを報告し、激励を受けました。



▲「北上原笑美の会」を代表して受賞式へ出席した比嘉定信会長



▲表彰を受け村老連役員らと共に村長を表敬訪問する「北上原笑美の会」役員

伊保ヨネ子保護司が法務大臣から表彰

過ちを犯した方々の改善更生と犯罪の予防に長年にわたり尽力された功績から、伊保ヨネ子保護司が法務大臣から表彰されました。

表彰を受け、保護司会中城支部の皆さまが村長を表敬訪問しました。



中城村で第62回沖縄県身体障害者福祉展が開催されました

2月1日(水)から5日(日)まで、第62回沖縄県身体障害者福祉展が中城村護佐丸歴史資料図書館で開催されました。中城村で当福祉展が開催されるのは今回が初めてであり、会場には34団体からの241作品が飾られました。

中城村の団体からも多くの出品があり、瀬名波譲治さんが絵画部門奨励賞、宮里三男さんが縫製部門銅賞、カリス児童さんの絵画作品が中城村賞を受賞しました。



親子健康手帳ケースをいただきました!

JAおきなわ中城支店より、「JA共済オリジナル親子健康手帳ケース」をいただきました。

これらはJA共済の地域貢献活動の一環として、子どもの誕生を祝い、安心して子育てができる地域づくりへの想いが込められています。今回のデザインは黄色で男女問わず利用しやすく、ヤンバルクイナやイリオモテヤマネコがデザインされています。ケースはこども課窓口にて、親子健康手帳交付時に配付しています。



「子ども第三の居場所」助成決定書授与式を行いました!

2月6日(月)、中城村役場 大会議室において「子ども第三の居場所」助成決定書授与式を行いました。「子ども第三の居場所」は、村内全域の小・中学生を対象とし、学習や生活習慣の自立に支援を必要とする子どもたちが、放課後に安心・安全に過ごせる場所を提供する活動です。

この度、公益社団法人B&G財団より「子ども第三の居場所」の設置費5,000万円及び開設後3年間の運営費最大4,320万円の助成が決定しました。

設置場所は、南上原の竹口原公園内で2月から工事に着手しており、令和5年11月の開所を予定しています。今後も村や地域が一体となり子ども達を見守り、地域で安心して子育てができる環境の整備に努めていきたいと思えます。



第5回中城村教育の日

中城村では、中城村の家庭、地域、学校が連携して教育に対する意識の高揚と関心を高めるため毎年2月の第1土曜日を教育の日と定めています。

第5回となる教育の日は、2月4日(土)に実施され、午前には保護者や地域の方を招いた各学校の授業参観が行われました。また、午後は吉の浦会館においてごさまる科の学習報告会と喜屋武裕江氏(グッジョブ沖縄プロジェクト代表)による教育講演会、児童生徒表彰式が行われました。



▲文化部門とスポーツ部門で個人49名、10団体が表彰されました。



▲喜屋武 裕江氏

Topics

中城村アニメ教室

「ゲゲゲの鬼太郎」や「ルパン三世」のアニメを手がける、しらとたけし先生を特別講師に迎え、2月19日(日)に吉の浦会館にて、吉本興業(株)主催による中城村アニメ教室が開催されました。アニメの楽しさを一緒に学ぼうと題し、教室へは村内公立小学校の児童43名が参加し、しらと先生の指導のもとアニメ作りを楽しみました。参加した児童からは、「とても楽しかった。また、参加したい。」などの声が多数ありました。



第1回中城村フットボールチャレンジ杯 初開催!

吉の浦総合スポーツクラブ主催の第1回中城村フットボールチャレンジ杯が3月5日(日)に開催されました。一般の部、経験者(チューバー)の部門に分かれ、熱戦が繰り広げられました。

大会当日は、天気にも恵まれ、初開催となりましたが、16チームの参加があり応援も含め200名の方が会場に集まりました。

試合後は、コートサイズや試合数など参加しやすかった、また、次回も参加したいと大好評でした。



一般の部
優勝 チームとんとんみい



経験者(チューバー)の部
優勝 MIL UNITED

中城村スポーツフェスティバル(バスケットボール、サッカー)

吉の浦総合スポーツクラブ主催、中城村体育協会共催の中城村スポーツフェスティバル(バスケットボール、サッカー)が3月19日(日)に開催されました。本事業は、スポーツを通して交流しながら、地域への橋渡しや、部活動終了後の受け皿として体協組織への加入に繋げることを目的に開催しております。

バスケットボールまつりは、コロナウイルス感染症の影響を受け、4年ぶり、また、サッカーまつりについては、令和2年より計画がありましたが、コロナウイルスの影響もあり、初めて開催されました。

バスケットボール、サッカーまつりは、小学生～一般までの参加があり、中城村民体育館、ごさまる陸上競技場を活用し、多くの参加者でにぎわいました。



令和4年度 3.11中城村地震・津波避難訓練

久場・泊自治会の協力のもと、3月12日(日)に両地区で中城村内において大規模な地震が発生した事を想定し、迫りくる津波から高台へ避難する訓練を実施しました。

本訓練は、東日本大震災の風化を防ぐことを目的とし、村民一人ひとりが、日常及び災害発生時において、「自らの身の安全は自らが守る」ための行動を考え、災害に対して十分な準備を講じることができるよう防災に関する意識の高揚を図り、知識を得る機会となりました。



▲訓練の様子(久場地区)



▲訓練の様子(泊地区)

令和4年度 中城村防災講演会

3月12日(日)に吉の浦会館にて防災講演会が開催されました。糸満市西崎ニュータウン自治会自主防災会 副会長の古我知 進 様をお招きし、災害に対する心得と備え、自主防災組織の必要性や役割、地域住民に対しての防災意識の高揚など、「自分たちの地域は自分たちで守る」という自助・共助について講演をしていただきました。

参加者からは、「自主防災組織の重要性と、組織立上に向け各地域公民館でも講演してほしい」といった声が聞かれました。



自主防災組織をつくろう!

自主防災組織とは、「自分たちの地域は自分たちで守る。」という自覚、連帯感に基づき自主的に結成する組織であり、災害による被害を予防し、軽減するための活動を行う組織です。

中城村では、各自治会単位で自主防災組織の設立を目指しております。自主防災組織の設立については総務課までご連絡ください。



▲北浜地区自主防災会



▲中城サンヒルズタウン地区
自主防災会

No.	組織名	結成年月日
1	奥間地区自主防災会	平成24年12月 9日
2	久場地区自主防災会	平成29年 7月 21日
3	北浜地区自主防災会	令和元年 5月 19日
4	中城サンヒルズタウン地区自主防災会	令和 2年 4月 20日
5	南上原地区自主防災会	令和 3年 5月 26日
6	伊集地区自主防災会	令和 4年 6月 5日

【お問い合わせ】中城村役場 総務課 ☎098-895-2131



123

～50年の歴史に幕～

3月20日(月)に中城村立中城幼稚園、22日(水)に津覇幼稚園の閉園式が行われ、両幼稚園は開園約50年という歴史に幕を閉じました。



中城幼稚園

昭和46年4月1日

木造茅葺屋根の園舎で開園

昭和54年6月

現在の園舎となるコンクリート造の園舎が完成・移転

計3,771名 卒園

閉園記念に
桜の木を2本
植えました



津覇幼稚園

昭和47年4月1日

プレハブの園舎で開園

昭和54年4月

新築し、現在の園舎となる

計3,282名 卒園

昭和47学年度津覇幼稚園 卒園記念

たくさんの思い出をありがとう

申請は
お早めに!



4月10日より申請が始まります!



1. 就学援助制度(要保護・準要保護児童生徒援助費)

中城村では、経済的な理由により就学が困難な小中学生の保護者を対象に、義務教育に必要な学用品費・給食費等の一部を援助する制度があります。援助を希望される世帯は申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添付して下記へ提出してください。

申請書は各学校事務室、中城村教育委員会教育総務課、又は中城村ホームページ・すくすく!なかぐすくサイト内の新着情報から取得できます。

- **対象** 小中学生の保護者で生活保護に準ずる程度に困窮していると認められる世帯
- **助成内容** 義務教育に必要な学用品費・給食費等の教育費
- **提出期限** 4月10日(月)から5月31日(水)
- **提出場所** 村立学校の事務室 又は 中城村教育委員会教育総務課

毎年度
申請が必要
です!

2. 第3子以降学校給食費助成制度

小中学校に在籍している児童生徒が3人以上いる世帯を対象に、3人目以降の学校給食費を補助する制度があります。該当する世帯は申請書に必要事項を記入の上、下記へ提出してください。

申請書は各学校事務室、中城村教育委員会教育総務課、又は中城村ホームページ・すくすく!なかぐすくサイト内の新着情報から取得できます。

- **対象** 小学校1年生から中学校3年生までの間で3人以上の児童生徒がいる世帯
- **助成内容** 3人目以降の学校給食費(小学校:45,100円、中学校:50,600円)を**全額補助**
- **提出期限** 4月10日(月)から5月31日(水)
- **提出場所** 村立学校の事務室 又は 中城村教育委員会教育総務課

【お問い合わせ】中城村教育委員会 教育総務課 ☎098-895-3276

国民年金保険料のスマートフォンアプリによる 電子(キャッシュレス)決済がはじまりました!

国民年金保険料は2月20日から新たにスマートフォンアプリを利用した電子(キャッシュレス)決済ができるようになりました。

スマホ決済は、対応する決済アプリをスマートフォン等の端末にインストールしたうえで、端末のカメラ機能を使用し、納付書に印字されたバーコードを読み取ることで、その場で納付することができるサービスです。

2月20日のサービス開始時点における対象決済アプリは以下のとおりです。

- auPAY
- d払い
- PayB (PayBと提携している各金融機関が提供する決済アプリを含む。)※
- PayPay

※PayBでの決済連携対応金融機関およびクレジットカードの詳細は、PayBのアプリ上の情報をご覧ください。PayBホームページをご覧ください。

各決済アプリの操作方法等についてはご利用の決済事業者にお問い合わせください。

納付方法等の詳細については、右QRコードよりご確認ください。



【お問い合わせ】中城村役場 住民生活課 ☎098-895-1737

コザ年金事務所 国民年金課 ☎098-933-2267(代表)【自動音声→②→②】

月～金(土日祝日は除く) 8:30～17:15

障害児福祉手当・特別障害者手当制度について

県では、精神または身体の重度障害のため、常時特別の介護を必要としている方の負担を軽減するため、在宅の重度障害児(者)に対して、障害児福祉手当・特別障害者手当を支給しております。

支給対象者	障害児福祉手当	精神または身体に重度の障害があるため、日常生活において常時の介護を必要とする20歳未満の在宅の重度障害児で、福祉事務所長の認定を受けた方。 なお、以下の場合は対象とはなりません。 (1)施設に入所(通所を除く)している場合。 (2)政令で定める公的年金を受給している場合。
	特別障害者手当	精神または身体に著しい重度の障害があるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅の障害者で、福祉事務所長の認定を受けた方。 なお、以下の場合は対象とはなりません。 (1)施設に入所(通所を除く)している場合。 (2)病院又は診療所に3ヶ月以上継続入院している場合。
支給制限	手当を請求する方の前年の所得が一定金額以上ある場合、または同居している配偶者及び扶養義務者の前年の所得が一定金額以上ある場合には、手当の支給が制限されます。	
手当額	障害児福祉手当	月額 15,220円(令和5年4月現在)
	特別障害者手当	月額 27,980円(令和5年4月現在)
支給	毎年2月、5月、8月、11月の4回に分けて、その前月分までの3ヶ月分を、届け出た金融機関の口座に振り込みます。	
申請手続	認定請求書に、住民票謄本の写し、認定診断書、所得状況届、所得証明書などの必要書類を添えて、お住まいの町村役場の障害者福祉の窓口へ提出してください。 なお、認定請求書などは役場又は中部福祉事務所 地域福祉班にあります。 申請に関することなど、ご不明な点は村役場の障害者福祉の窓口又は、中部福祉事務所までお問い合わせください。	

【お問い合わせ】

中城村役場 福祉課 社会福祉係 ☎098-895-1738

沖縄県中部福祉事務所 地域福祉班 ☎098-989-6603

ごみのポイ捨て・飼い犬のふんの放置は止めましょう!!!

道路や公園などに散乱する空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻、犬のふん。街のあちらこちらで、多くのごみがポイ捨てされております。いくら清掃活動を行なっても、ごみのポイ捨てする人がいたのでは、いつまでたっても街はきれいになりません。『みんながしてるから』『自分ひとりくらい』という安易な気持ちは慎み、街を汚す行為は絶対にしないように心掛けましょう。

- 携帯用吸い殻入れを持つ習慣を!
- 車内にごみ箱・袋を備えつけましょう!
- 雑草の刈り取りなど、土地の環境美化に努めポイ捨てされない環境づくりを!
- 犬は放し飼いはしないで、ふんは飼い主の方が持ち帰ってください!

犬のフンは飼い主が
持ち帰りましょう!



ポイ捨て禁止

【お問い合わせ】中城村役場 住民生活課 生活環境係 ☎098-895-2132

固定資産課税台帳の縦覧等について

地方税法第416条第1項の規定により、令和5年度の土地および家屋の価格等縦覧帳簿を下記のとおり縦覧に供しますのでお知らせします。

なお、課税台帳に登録された価格について不服がある場合は、5月に発送する納税通知書を受け取った日の翌日から起算して3か月以内に、中城村固定資産評価審査委員会に対して審査の申出をすることができます。

▶ **縦覧期間** 4月3日(月)～5月31日(水)(土日・祝日を除く)
8:30～正午、13:00～17:15

▶ **縦覧場所** 中城村役場 税務課窓口

▶ **縦覧できる方** 村内に土地や家屋を所有する納税者、またはその代理人
※代理人の場合は、所有者等本人の署名・押印がある委任状が必要です。
※縦覧に際し、マイナンバーカードや運転免許証などの身分証を持参してください。

問 中城村役場 税務課 資産税係 ☎098-895-2133

女性限定
参加者募集中

子どもも大人も『未経験』でも楽しめる! ベリーダンス教室

ベリーダンスは古代エジプト発祥、世界最古の踊りと言われ、口承に基づき伝授されてきた民族舞踊です。ベリーダンスは自己表現も兼ねたエクササイズで、美しさを手に入れながら、健康的に女性らしさを身につけられるダンスです。

【プロフィール】

ベリーダンスの発信と講師になるため、県外にて指導をうけ、講師として2023年より活動しております。沖縄県内でもベリーダンスの講師が那覇市に集中するなか、地元中城村でのベリーダンス普及活動に日々精進中です。

▶ **開催日** 6月5日・12日・19日・26日・7月3日
毎週月曜日 全5回

※教室終了後は、サークル活動に移行する予定です!

▶ **場所** 中城村民体育館(サブアリーナ)

▶ **対象者** 女性限定

▶ **募集人数** 15名(運動制限のない方)

▶ **募集期間** 4月17日(月)～

※定員に達した時点で締め切ります。

▶ **受付時間** 平日9:00～22:00(火曜日休館)
土日・祝日9:00～17:00

▶ **持ち物** 動きやすい服装(お腹を見せる必要はありません)、飲み物

▶ **その他** 教室開催時の映像・写真・記事・記録やテレビ・新聞・雑誌・インターネットなどへの肖像権・掲載権は主催者に属します。

▶ **レッスンの流れ** ゆっくり進めますのでご安心ください。
ストレッチ⇒身体の姿勢・基礎⇒振り付け⇒曲に合わせて踊る⇒クールダウン

▶ **講師**

Sifa(シファ)



◎子ども・親子向けベリーダンス教室

お子様の基礎体力の増進、基本的なリズム感&音感の向上にお役立てください。

▶ **時間** 17:45～18:45

▶ **対象者** 小学生、親子

※中城村外の方でも申込可能。

▶ **受講料** 小学生1,500円、大人2,500円
(全5回分/保険料込)

◎中学生～大人向けベリーダンス教室

楽しく踊ってくびれ美人♪

▶ **時間** 19:00～20:00

▶ **対象者** 中学生～大人

※中城村外の方でも申込可能。

▶ **受講料** 中学生、高校生1,500円、
大人2,500円(全5回分/保険料込)

問 吉の浦総合スポーツクラブ事務局(中城村民体育館内)
〒901-2407 中城村字安里190番地 ☎098-895-3707

スポーツで盛り上がり!参加者募集!

中城村体育協会では、地域スポーツの振興と各種目競技の選手育成へ取り組んでいます。『スポーツを通じた地域の力』あなたも参加してみませんか?

「新しくスポーツを始めたい」「今の力を伸ばしたい」など、きっかけは何でも大丈夫です!興味のある方は、ぜひ事務局へお問い合わせください。

- ▶ **対象者** ・18歳以上(年齢問わず)
- ・中城村に住所または本籍がある方
- ※基本的に各字別での参加となります

▶ 競技(20種目)

卓球、テニス、ソフトボール、バドミントン、空手・古武道、相撲、ラグビーフットボール、柔道、軟式野球、サッカー、バスケットボール、ハンドボール、ソフトテニス、剣道、バレーボール、ウエイトリフティング、ボウリング、ゴルフ、陸上、駅伝

※ハンドボール男子は、5月10日(水)~中城中学校体育館にて19:30~21:30まで中頭郡夏季大会に向けて練習しています。ハンドボール経験者を募集しています。見学、参加大歓迎。直接、練習会場へお越しください。

中城村体育協会のホームページにて、随時、情報を更新しております。



問 中城村体育協会事務局(中城村民体育館内)
☎098-895-3707

うた声サークル 吉の浦 会員募集中 ~ 歌が好きな人!集まれ ~

- ▶ **活動日** 毎週火曜日 19:30~20:45
(第5火曜日はお休み)
- ▶ **場 所** 中城小学校 ひかりホール
- ▶ **会 費** 月額 1,500円
- ▶ **指導者** 森山 政和 氏(フォレスト合唱団指揮者)
入里 叶男 氏(シンガーソングライター)
佐渡山 安信 氏
(中城ジュニアオーケストラ指揮者)
- ▶ **特 徴** ①発声の基本を大事にします
- ②優しく指導します
- ③無理のない進行を心掛けています
- ④指導者・会員ともにアットホームな雰囲気です
- ⑤歌の好きな人に悪い人はいません!

問 中城村教育委員会 生涯学習課 生涯学習係
☎098-895-2158

ボランティアスタッフ募集

スポーツを通して中城村を明るい結いの地域へ!

- ▶ **対象者** ①主に中城村民の健康促進・青少年の健全育成に興味のある方
- ②イベント・教室運営を楽しみたい方
- ③経験・村内外問わず

- ▶ **趣旨・理念** ①スポーツを通じた住民の健康促進
- ②青少年の健全育成
- ③中城村の内外へのアピール

- ▶ **主な行事** ベリーダンス教室/筋膜リリース教室/バスケットボール教室/小・中陸上交流大会/護佐丸ウォーキング/護佐丸ダンスフェスティバル/トリムマラソン大会(共催事業)/中城村スポーツフェスティバル/フットボールチャレンジ杯

- ▶ **役 割** イベント・教室の運営を支えるスタッフ
- ※スタッフを随時、募集しています。

吉の浦総合スポーツクラブの情報につきましては、中城村体育協会ホームページ(左QRコード)をご覧ください。

ホームページ下部にて吉の浦総合スポーツクラブ欄にて掲載しております。

問 吉の浦総合スポーツクラブ事務局
(中城村民体育館内)☎098-895-3707

あたいぐわ~朝市開催のお知らせ

- ▶ **日時** 4月9日・23日(日) 8:30~11:00
- ※天候などにより中止となった場合、防災無線にて周知いたします。

- ▶ **場所** 中城村役場 駐車場内

新鮮野菜や海産物、加工品等を取りそろえて皆様のお越しをお待ちしております。

出店者も随時募集しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

問 朝市実行委員会
会 長 伊佐 盛好 ☎090-4352-8423
事務局 金城 章 ☎090-3794-4133

令和5年度【6月開講】障がい者委託訓練生募集!

【ウエットスーツ製造科】

- ▶ 訓練期間 6月1日(木)～8月31日(木)
- ▶ 訓練場所 株式会社 オキナワブレッシング(うるま市)
- ▶ 募集期間 4月3日(月)～4月24日(月)
- ▶ 受講料 無料(但し、保険料等は自己負担)



問 具志川職業能力開発校 ☎098-973-6680

児童生徒の就学相談について

「発達の遅れや障がい等の悩みを相談したい」または「特別支援学級や特別支援学校への進学・就学を考えている」等、お子さんの就学に関する相談や手続きを希望する場合は、現在通学している学校(幼稚園・保育園・こども園)へご相談ください。

なお、中城村教育委員会(教育総務課895-3276)でも相談を受け付けています。

必要に応じて、お子さんの状況や保護者の意向を確認し、特別支援学級や特別支援学校への就学に向けた審査を行います。

▶ 相談期間 4月3日(月)～6月16日(金)

問 中城村教育委員会 教育総務課 ☎098-895-3276



まちがいさがし

しらと たけしアニメ監督作 中城村版 間違いさがし絵
間違いは7つ!全部見つけられるかチャレンジしよう!



答えは22ページにあるよ!

弁護士法人 琉球法律事務所 ライカム支店

住所 FOREST MARKET ライカム
〒901-2306 中頭郡北中城村字ライカム403番地 2F
沖縄県弁護士会所属 代表弁護士 久保以明(29685)

無料相談会【要予約】 10:00～16:00

4/15(土)・4/22(土)

無料法律相談会のご予約は

☎0120-927-122

電話受付時間 9:00～12:00
13:00～17:30

弁護士による 相続無料法律相談会 広告

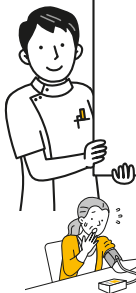


遺産分割

相続登記

相続手続き

遺言・信託



ヘルプロ通信

ヘルプロとは…

ヘルスプロモーション(健康増進)の略です。このヘルプロ通信を通して、住民みなさんの健康づくりに関する情報を掲載していきます。



脳卒中(脳梗塞・脳出血)は他人事じゃない?! 血圧を測ろう!

脳卒中(脳梗塞・脳出血)は、元気な方が突然倒れる脳の病気で、一命をとりとめても寝たきりや要介護状態のなる方が多くいます。脳卒中の予防には、「高血圧」の治療・予防が肝心です。血圧は、自宅や外出先で手軽に測ることができます!若い頃から、血圧測定を習慣の一部にしましょう!

	男性	女性
1位	腹囲 64.3%	HbA1c(血糖) 66.0%
2位	HbA1c(血糖) 56.6%	LDLコレステロール 62.2%
3位	収縮期血圧 52.7%	収縮期血圧 51.4%

令和3年度中城村特定健診で基準値を超えた割合



? 保健相談で、住民さんからよく聞かれる質問?

血圧、測るたびに変わるよ。どれが本当かな。高くても気にしないよ。

血圧は確かに変動します。でも**正常だと140/90(家庭では135/85)以上にはなりません**。常に高い値で変動していると薄い脳血管に負担をかけ脳卒中を起こす危険性が高くなります。

薬を飲んで、正常の値で変動することで脳卒中を予防することにつながります。

薬を飲んだら一生飲み続けるんですよ。それは嫌だから飲まない。

薬を飲む目的は、常に変動している血圧を低いレベルでコントロールして、血管に負担をかけず脳や心臓を守るためです。

生活習慣の改善などで、薬を飲まなくても血圧が下がるようになれば、薬もやめられます。(自己判断でやめるのは×)

病院や健診の時は、緊張して血圧が上がる。家では正常だから大丈夫!

「白衣高血圧」と呼びます。家庭での血圧が本当に正常であれば、病院での血圧のみが高くても降圧剤による治療の必要は当面ないことがわかってきました。

ただし、**白衣高血圧は将来、治療が必要な高血圧になる可能性が高いので、血圧測定は定期的に行うようにしましょう。**

村の死亡率1位はがんです! がん検診は受けていますか?

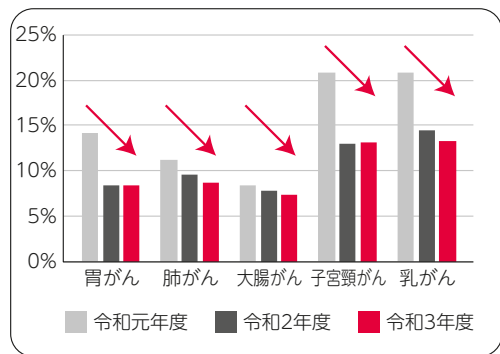
コロナ禍で検診受診控えが増えています!

新型コロナウイルス感染症が流行しはじめた令和2年度から村のがん検診受診率も下がっています。「**検診受診控え**」が影響している可能性があります。

がんは、自覚症状がなく進行してしまいます。

がんは早期に発見できれば治る可能性が高い病気であり、がん検診では多くの早期がんが見つかっています。検診は「不要不急の外出」に当たりません。

自分のために、家族のために、ぜひがん検診も受けましょう。



中城村のがん検診受診率

今年度は、ぜひ健診・がん検診を受けましょう。各受診券が届きますので確認してください。

- がん検診・20~30歳代の健康診査
- 40~74歳国保
- 75歳以上後期高齢者
- 40歳以上の生活保護の方



健康診査・がん検診等受診券 (ピンク色)



特定健診受診券 (保険証一体型)



長寿健診受診券



健康診査受診券



40~74歳で社会保険にご加入の方の健診(特定健診等)は、加入している医療保険者からのご案内となります。職場でがん検診の機会がない場合は、村のがん受診券を利用できます。

【ご質問・お問い合わせ】中城村役場 健康保険課 健康増進係 ☎098-895-2172

5月健康カレンダー

こどもの健診

1歳6ヶ月児健診 実施場所:吉の浦会館

5/12(金) 対象: 健診2~3週間前を目安に個別通知します。
受付時間: 12:50~

乳児一般健診 実施場所:吉の浦会館

5/13(土) 対象: 健診2~3週間前を目安に個別通知します。
受付時間: 8:50

・新型コロナウイルスの影響により、健診や教室を延期または中止とする場合がございます。あらかじめご了承ください。
・上記に関するお問い合わせは、こども課へご連絡ください。(895-2271)

おとなの健診

婦人がん検診 予約制 実施場所:中城村役場 多目的ホール

5/29(月) 予約期間: 5月8日(月)~ 定員に達し次第終了

検診時間: 13:30~14:30(時間を分けます)
対象地区: 伊集・和宇慶・南浜(地区外の方も受診可)
※予約制です。詳しくは、ホームページ又は健康保険課までお問い合わせください。
※内容:子宮頸がん検診、乳がん検診、骨粗鬆症検診

※コロナ禍においても、感染対策を行い、健診を受けて早期発見、早期予防することが大切です。

※おとなの健診に関するお問い合わせは、健康保険課(895-2172)

ふれあい事業 実施場所:各公民館

- | | |
|---------------|---------------|
| ●安里 5月 2日(火) | ●南浜 5月17日(水) |
| ●和宇慶 5月 8日(月) | ●久場 5月17日(水) |
| ●浜 5月 9日(火) | ●奥間 5月18日(木) |
| ●北浜 5月10日(水) | ●伊集 5月18日(木) |
| ●新垣 5月11日(木) | ●北上原 5月23日(火) |
| ●登又 5月12日(金) | ●南上原 5月24日(水) |
| ●津覇 5月15日(月) | ●伊舎堂 5月25日(木) |
| ●泊 5月16日(火) | ●当間 5月26日(金) |

※ふれあい事業とは・・・80歳以上の方を対象に、各自治会が主体となって行う地域住民のふれあいを目的とした事業です。ボランティア活動としてもご参加頂けます。

※ふれあい事業については、都合により活動の中止や変更が生じる場合もありますので、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】中城村社会福祉協議会 ☎098-895-4081

5月カレンダー

なかよし児童館 ☎098-988-0156

「ありがとう製作」
～感謝をこめて贈ろう!～

●日時:5月10・11・12日(水・木・金)
※詳細は5月の児童館だよりに掲載予定です。

地域子育て支援センターごさまる ☎098-988-0134

お誕生会～みんなで祝いましょう～

●日時:5月10日(水) 10:30~11:30

地域子育て支援センター(ちゅらていーだ) ☎098-870-3731

絵本の持つ力講座

●日時:5月18日(木) 10:00~ 大湾 仙氏

公園DAY

●日時:5月15日(月) 9:30~11:00頃迄

●場所:南上原 糸蒲公園

絵本の読み聞かせ、手遊び、ダンス等々楽しみましょう。

1分体操ジャジャジャーン

●時間:10:00~(20分間) 予約なし

授乳中の体勢、子育て中で運動不足になっていませんか?たった1分の体操で軽くなりますよ。毎日開催中!ご参加お待ちしております♥



地域子育て支援センター(はるむの家) ☎098-895-3344

●場 所: 中城村字登又344番地1 (はるゆめこども園内)

●開所時間: 9:30~16:00(月~金)

毎月、英語、ヨガ、ベビーマッサージ等の講座を開催しています。電話での予約も受付ています。詳しくは、QRコードをご覧ください。親子で、お気軽に遊びに来てください。お待ちしております。



※なかよし児童館及び子育て支援センターで予定されている行事等は新型コロナウイルス感染拡大の動向により延期、または中止になることがあります。ご了承ください。詳しくはお電話にてお問い合わせください。

中城村の葬儀社

知名葬儀社

相談無料
お電話でのご相談
他社との比較OK

どんな小さな心配事でも

事前のご相談が増えています

わかりやすい料金設定でのご葬儀を案内しています

943-5686

中城村字登又 124 番地
代表 知名 誠太



中城村 護佐丸歴史資料 図書館



中城村の人口 令和5年2月末現在

人口	22,379人	(-25)
男	11,193人	(-17)
女	11,186人	(-8)
世帯数	9,505世帯	(-9)

※()内は前月との比較

5月 護佐丸歴史資料図書館 資料図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

● 休館日です。 ■ 午後5時閉館です。

※5月3日・4日・5日は5時閉館となります。

開館時間

【資料図書室】

月・水～金 10:00～19:00
土・日 10:00～17:00

【中城歴史展示室】

月・水～日 10:00～17:00

休館日

毎週火曜日、毎月第3木曜日（資料整理日）

慰霊の日、年末年始、特別整理期間

祝日の翌平日（振替休館）

☎ 098-895-5302

在学・在勤・団体カードの利用者は 4月1日以降の更新が必要です

在学・在勤・団体の利用カードは、有効期限が年度末(3月31日)までとなっています。新年度になると、更新手続きが必要です。必要書類をご用意して、当館のカウンターまでお越しください。

くわしくは、ホームページ等でご確認いただくか、図書館へお問い合わせください。

ゴールデンウィークは図書館へ♪

ゴールデンウィークに、ゆっくり読書を楽しんでみませんか？図書館は祝日も開館しています♪村内にお住まいの方は0歳から利用カードを作ることができます。ぜひこの機会に足をお運びください。

※ゴールデンウィーク期間中のイベントに関しては、図書館ブログや館内掲示等をご覧ください。

図書館からのお知らせやイベント情報は、図書館のブログやごさまる通信(図書館通信)などにも掲載しています。是非ご覧ください。

図書館の
ブログ > <http://loh530.ti-da.net/> >
右側のQRコードからも見られます



(社) 沖縄県測量建設コンサルタント協会会員
株式会社 **双葉測量設計**
土木設計・測量全般・用地調査・施工管理・土質調査

代表取締役 **安里 司**

本社 〒902-0072 沖縄県那覇市字真地301
支社 〒901-2403 沖縄県中頭郡中城村字伊舎堂443-2
電話(098)854-4255(代) FAX(098)854-4254
<http://www.futabass.com/>



株式会社 **与那嶺測量設計**

<https://www.big-advance.site/s/172/1242>

◆ 営業種目 ◆
都市計画・補償業務・地理情報システム

本社 〒902-0065 那覇市壺屋1丁目22番11号
TEL 098-861-2151 FAX 098-861-9120

与那原営業所 〒901-1303 与那原町字与那原3309 3F
TEL 098-944-4400 FAX 098-944-4413

中城営業所 〒901-2413 中城村字津覇202-2
TEL 098-895-7175

栄養士だより

新年度がスタートし、生活が新しく変わったご家庭も多いのかと思います。特に朝から忙しく朝食を抜いてしまうこともあるのでは?今回は約10分ほどで作れる簡単でおいしいクロックムッシュを紹介。休日の朝にも試してみてくださいね。

今月のいっぺーまーさい品 簡単クロックムッシュ



- (材料2人分)
 食パン(8枚切り).....2枚
 チーズ.....1枚
 ハム.....1枚
 マヨネーズ.....適量
 ☆卵.....1個
 ☆牛乳.....60ml
 ☆塩コショウ.....少々
 バター.....10g

作り方

- 1 バットに☆の材料を入れ混ぜ合わせます。
- 2 食パンにマヨネーズを塗り、チーズとハムを乗せサンドします。
- 3 サンドしたまま、1で作った卵液を漬け込みます。
- 4 フライパンにバターを入れて溶けたら3を弱火~中火で両面焼きます。
- 5 半分に切って完成

(1人分) エネルギー290kcal / たんぱく質12.1g / 脂質16.5g / 炭水化物22.9g / 食塩相当量0.9g

POINT!

本来は、ホワイトソースも一緒にサンドしますが今回は簡単にアレンジしました。フレンチトースト風にして卵液に砂糖を加えても美味しく、おやつにもピッタリ♪

アタマジラミ症 治験参加者を急募!

既存治療で効果がない
アタマジラミが沖縄県で
増えています。

頭や髪の毛のシラミ、卵、かゆみのある方。
 お子様のアタマジラミの症状でお悩みの方。
 ご家族で参加できる治験を実施中です。

🔗 治験とは

「くすりの候補」が「薬」として使用できるように、効き目や安全性を確認する試験のことです。治験参加となった場合には、来院1回につき1人あたり10,000円~15,000円程度の負担軽減費が病院から支払われます。

※ 治験参加にあたり、様々な遵守事項があります。ご了承いただける方にご参加いただけます。

📅 スケジュール

約2ヵ月間で5~6回程度、指定の医療機関に通院していただきます。

📍 通院医療機関の所在地

- 沖縄市
- 浦添市
- 中城村
- 那覇市
- 南風原町
- 豊見城市

参加希望の方は、お電話もしくはWEBサイトよりご応募ください。

※応募時に参加条件を詳しく確認させていただきます。



(治験応募専用コールセンター)

☎0120-907-902



アタマジラミの治験

検索

